

パブリックコメントの実施結果（概要）

1 パブリックコメントの実施結果

(1) 実施期間

令和4年12月21日（水）～令和5年1月18日（水）

(2) 周知方法と閲覧場所

- ・ こうとう区報（令和4年12月21日 パブコメ特集号）に概要を掲載
- ・ 区ホームページに全文を掲載
- ・ 地下鉄8号線事業推進課窓口、こうとう情報ステーションに全文を配架

(3) 意見の提出方法

郵送、ファックス、メール、課窓口、区ホームページ

(4) 提出人数等

- ・ 提出人数：309人
（郵送：226人、ファックス：0人、メール：5人、
課窓口：8人、区ホームページ：70人）
- ・ 意見件数：402件

表1 提出人数（年代別）

年代	人数	割合
20代以下	25人	8.1%
30代	47人	15.2%
40代	69人	22.3%
50代	62人	20.1%
60代	32人	10.4%
70代以上	54人	17.5%
不明	20人	6.4%
合計	309人	100.0%

表2 分類別意見件数

分類		件数	割合	
構想に関する意見	第1章 (仮称) 地下鉄8号線沿線 まちづくり構想とは	0 件	0.0%	55.2%
	第2章 沿線まちづくりとは	0 件	0.0%	
	第3章 地域の背景	1 件	0.2%	
	第4章 沿線全体で目指す姿	11 件	2.7%	
	第5章 各駅周辺で目指す姿	165 件	41.0%	
	第6章 まちづくりの実現に向けて	12 件	3.0%	
	構想全般	33 件	8.3%	
地下鉄施設全般		103 件	25.6%	
公共交通全般		29 件	7.2%	
その他		48 件	12.0%	
合計		402 件	100.0%	

2 パブリックコメントで寄せられた主な意見（要旨）と区の考え方（案）

No.	主な意見（要旨）	区の考え方（案）
第3章 地域の背景		
1	3章、34ページについて、「洲崎球場跡など歴史的文化・観光資源が～」に洲崎神社を追記して「洲崎球場跡、洲崎神社など歴史的文化・観光資源が～」とすることを検討してほしい。	ご意見を参考とさせていただき、洲崎神社を追記いたします。
第4章 沿線全体で目指す姿		
2	沿線のまちづくりのテーマに「交通・つながり」を基盤として「安全」「暮らし」「環境」「にぎわい」などを目指すというのは理想的な目標でありながらも実現性があり、交通面に目を向けることは駅周辺での暮らしを豊かにするための第一歩として無くてはならないことだと思うため賛成。	本構想で示す沿線まちづくりの5つのテーマを基本とし、いただいたご意見について、今後、各駅周辺のまちづくりを進めていく際に参考とさせていただきます。
3	各駅エリアの既存の自然が守られる形でまちづくりをしていたことが、区民の幸福にとって非常に重要と考える。	P48「1. 沿線まちづくりのテーマ」に記載の通り、公園や緑、水辺の自然を活かした、「水辺・環境」は沿線まちづくりを進めていくうえで重要と考えております。
第5章 各駅周辺で目指す姿 豊洲駅周辺		
4	豊洲駅周辺においては、四丁目都営住宅跡地の再開発と合わせて検討してほしい。	四丁目都営住宅跡地の活用については、都に対して本区と連携して取り組むよう要望書を提出しております。引き続き沿線まちづくりの取組と併せて検討してまいります。

No.	主な意見（要旨）	区の考え方（案）
5	新豊洲駅周辺の空地を活用し、横浜みなとみらいのような遊園地や観覧車を作って欲しい。	沿線まちづくりのテーマ「交流・にぎわい」の目指す方向性として示している「各地域の持つ個性ある地域資源を活かし、新たな観光とにぎわいの創出」を目指し、豊洲駅周辺のまちづくりを進めていく際には、いただいたご意見を参考にするとともに、地域と共に検討してまいります。
6	豊洲駅周辺について、みんなが利用できる公共施設や空間があったら良いと思う。また、昔の風情も少しあった方が落ち着くと思う。	「第3章4. 魅力と課題・地域性」において豊洲駅周辺は、水辺に囲まれた良好な景観と施設が充実した快適な環境が整い暮らしやすく、活気のある地域であると整理しています。また、沿線まちづくりのテーマ「暮らし・憩い」では、「まちの魅力を未来につなぐため、美しいまち並みや生活利便性の維持向上」を目指すとしております。今後、豊洲駅周辺のまちづくりを進めていく際には、いただいたご意見を参考にするとともに、地域と共に検討してまいります。
第5章 各駅周辺で目指す姿（仮称）枝川駅周辺		
7	（仮称）枝川駅周辺の汐見運河より南側は、倉庫街で暗い感じがするので、安らぎとにぎわいあふれるまち並みにしてほしい。 また、スーパー等生活に必要な買い物が出来る場所がほとんどないので、整備してほしい。	「（仮称）枝川駅周辺で目指す姿」では、日常の買い物ができる商業機能等を誘導し、現在の落ち着いたまちと新たなにぎわいが調和したまちを一つの要素として設定しています。 今後、（仮称）枝川駅周辺のまちづくりを進めていく際には、いただいたご意見を参考にするとともに、地域の意向に沿ったまちづくりの実現に向けて、具体的な取組を検討していきます。

No.	主な意見（要旨）	区の考え方（案）
8	（仮称）枝川駅周辺において、運河沿いをにぎわいの空間にしてほしい。	「（仮称）枝川駅周辺で目指す姿」では、水辺に囲まれた立地条件を活かした憩いや交流の場の充実を目指す姿の要素として設定しています。 今後、（仮称）枝川駅周辺のまちづくりを進めていく際には、いただいたご意見を参考にするとともに、水辺の活用やにぎわいの創出も含め、地域と共に検討してまいります。
9	（仮称）枝川駅周辺に数時間無料の駐輪場を設置してほしい。	自転車駐車場については、今後（仮称）枝川駅周辺のまちづくりを進めていく中で地域と共に必要性も含め検討してまいります。
第5章 各駅周辺で目指す姿 東陽町駅周辺		
10	区役所を超高層ビルに建て替えて、人口・人流・流通の増加につなげてほしい。	「東陽町駅周辺で目指す姿」では、公共施設等の駅周辺生活利便施設の充実をより一層高めることや、ウォーカブルなまちを一つの要素として設定しています。 また、新庁舎の整備については、今後、様々な可能性について検討していきます。
11	とにかく東陽町駅周辺の景観を良くしてほしい。また、駅ビルにカフェや商業施設を整備してほしい。	沿線まちづくりのテーマ「暮らし・憩い」の取組の提案の一つとして「公開スペースや生活利便施設、地域貢献施設等の誘導と調和のとれた景観形成」を示しています。
12	東陽町駅周辺において、マナーの悪い喫煙者や自転車の運転が目立つので、ウォーカブルなまちの実現は不可能だと思う。	目指す姿実現のために今後、東陽町駅周辺のまちづくりを進めていく中で地域と共に検討してまいります。

No.	主な意見（要旨）	区の考え方（案）
第5章 各駅周辺で目指す姿（仮称）千石駅周辺		
13	（仮称）千石駅周辺において、新駅設置とともに、既存商店街が発展する仕組みを考えてほしい。	「（仮称）千石駅周辺で目指す姿」では、商店街を中心とする下町情緒を感じる良好な居住環境を保全しつつ、中間新駅設置に伴う人流変化との調和を図ることを一つの要素として設定しています。 今後、（仮称）千石駅周辺のまちづくりを進めていく際には、いただいたご意見を参考にするとともに、地域の意向に沿ったまちづくりの実現に向けて、具体的な取組を検討していきます。
14	（仮称）千石駅周辺について、商店街だけでなく、東京都現代美術館とタイアップしたまちづくりを前面に押し出す方が魅力が増すと思う。	いただいたご意見の通り、各地域の個性を活かしたにぎわいと魅力の創出は、沿線まちづくりにおいて検討すべき、重要な視点だと考えており、「第2章3. 沿線まちづくりにおいて検討すべき視点」に示しております。
15	（仮称）千石駅周辺に駐輪場を整備してほしい。	自転車駐車場については、今後（仮称）千石駅周辺のまちづくりを進めていく中で地域と共に必要性も含め検討してまいります。
第5章 各駅周辺で目指す姿 住吉駅周辺		
16	住吉駅周辺のまちづくりは、猿江恩賜公園とティアラこうとうを中心としたまちづくりが重要になると考える。	「住吉駅周辺で目指す姿」では、多様な施設が回遊性を持ってつながることを一つの要素として設定しており、猿江恩賜公園やティアラこうとうも重要な施設の一つであると考えています。

No.	主な意見（要旨）	区のお考え方（案）
17	住吉駅から横十間川までの新大橋通りの歩道を拡幅してほしい。	住吉駅周辺では、沿線まちづくりのテーマの一つとして「歩きたくなるまちの形成が求められている」を掲げ、「住吉駅周辺で目指す姿」を設定しております。また、当該箇所については、「第3章2. 地域における開発・まちづくりの動き」に記載の通り、東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）において、令和7年度までに優先的に整備すべき路線とされています。いただいたご意見は関係機関に共有いたします。
18	本構想において、どのようにして住吉駅とのつながりを強化するかが十分に記載されていない。つながりを強化するという点で、住吉駅構内のエレベーターの充実化を図るとともに、公園側に（A3 出入口）にエレベーターを新設してほしい。	本構想では、沿線目指す姿やその実現に向けた取組の提案を示すことにより、今後の沿線まちづくりの方向性を示すことを目的としています。具体的な取組等については、今後、庁内関係部署との共有や、住吉駅周辺のまちづくりを進めていく中で、地域のご意見を伺いながら、本構想の深度化を図っていきます。いただいたご意見は、東京メトロに共有いたします。
第6章 まちづくりの実現に向けて		
19	P64「取組の提案」内に、水害に対する具体的な対応策についても記述すべきだと思う。	沿線まちづくりを進めていくうえで重要なテーマである「安全・安心」において、震災や水害に対する防災力の強化を目指す方向性として示しております。具体的な対応策等については、今後、各駅周辺のまちづくりを進めていく中で、地域のご意見を伺いながら、本構想の深度化を図っていきます。

No.	主な意見（要旨）	区の考え方（案）
20	今回の地下鉄8号線沿線まちづくり構想（素案）における災害時のBCP（事業継続計画）、および脱炭素への取組について、具体的な方向性や取り組みのレベル感をご提示してほしい。	本構想では、沿線の目指す姿やその実現に向けた取組の提案を示しています。具体的な取組等については、今後、各駅周辺のまちづくりを進めていく中で、地域のご意見を伺いながら、本構想の深度化を図っていきます。
構想全般に関する意見		
21	地下鉄8号線延伸に伴う各種施設の整備に際しては、木材の活用促進を図り、江東区ならではの伝統と未来をつなぐ都市景観として、区内外に発信していけると良いと考える。	木材の活用促進については、沿線まちづくりのテーマ「水辺・環境」の目指す方向性として示している脱炭素社会に向けた環境負荷の低減にもつながる視点であると認識しています。
22	各地元商店街の活性化が基本と考える。	商店街も含む地域資源を活かし、新たな観光とにぎわいの創出を目指す姿とする「交流・にぎわい」は沿線まちづくりを進めていくうえで重要と考えております。
地下鉄施設全般に関する意見		
23	（仮称）千石駅の名称を他のものにしてほしい。	駅名決定までのプロセス及び最終的な駅名の決定については事業者である東京メトロが行います。区としては、地域のご意見を踏まえた区の考えを東京メトロに伝える手法等を今後検討していきます。
24	各駅とも利用者が設計段階から参画し、ユニバーサルデザインに沿ったエレベーター等を設置してほしい。	駅施設の構造等については、各種法令等に基づき、事業者である東京メトロが検討します。いただいたご意見は、東京メトロに情報共有いたします。

No.	主な意見（要旨）	区の考え方（案）
25	8号線の住吉以北について、半蔵門線への乗り入れを東京メトロに要望してほしい。	半蔵門線の乗り入れについて、現時点では具体的な運行計画はありません。いただいたご意見は、東京メトロに共有いたします。
公共交通全般に関する意見		
26	舟運を推進してほしい。	沿線まちづくりを進めていくうえで重要なテーマである「交通・つながり」において、舟運を含む多様な交通手段を検討し、利便性の高い交通環境を目指す方向性として示しております。今後、各駅周辺のまちづくりを進めていく中で地域のご意見を伺いながら検討していきます。
27	豊洲－市場－国際展示場駅のバスルートを新設してほしい。	いただいたご意見は関係機関に共有させていただきます。
その他		
28	地下鉄8号線延伸は、人件費や建設資材高騰の中、税金の無駄使いであり、必要性に疑問を感じる。	地下鉄8号線延伸は、(仮称)千石駅・(仮称)枝川駅周辺の鉄道空白地帯の解消、区内南北移動の円滑化、東西線の混雑緩和といった多くのメリットがあるため、区としては地下鉄8号線延伸を推進していきます。 また、地下鉄8号線延伸の整備効果を区全体の発展に最大限結び付けるため、沿線のまちづくりを着実に進めていきます。
29	新駅周辺の植栽計画においては、見栄えと管理のバランスや車と歩行者の見通し等、多角的にご検討、計画してほしい。	区道の植栽計画につきましては、今後、庁内関係部署と連携しながら検討を進めてまいります。また、いただいたご意見は関係機関に共有させていただきます。